

平成30年度の決算が監査委員の審査を経て9月定例議会で認定されたので、概要をお知らせします。詳しくは、ホームページをご覧ください。

一般会計の歳入総額は70億2,455万8千円、歳出総額は68億8,490万8千円で、歳入歳出差引額は1億3,965万円です（千円未満の端数は項目ごとに調整しているため、合計・差引が一致しない場合があります）。

平成30年度 決算報告

一般会計

歳入 70億2,455万8千円

歳出 68億8,490万8千円

25億5,020万5千円 36.3%	町税
町民税、固定資産税、軽自動車税など	
10億9,835万7千円 15.6%	地方交付税
地方公共団体の収支不足や不均衡を是正するために国から交付されるお金	
10億7,032万5千円 15.2%	国庫支出金
特定の事業に対して国が支出するお金	
1億4,771万5千円 2.1%	繰入金
基金や特別会計からの繰入金	
6億278万6千円 8.6%	県支出金
特定の事業に対して県が支出するお金	
5億7,780万円 8.2%	町債
借入金	
9億7,737万円 14.0%	その他
各種交付金、地方譲与税、保育料、施設使用料など	

24億7,202万4千円 35.9%	民生費
障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、福祉医療などに使われるお金	
4億9,284万4千円 7.1%	公債費
借入金の返済に使われるお金	
9億3,539万8千円 13.6%	土木費
道路、橋、公園などの整備・維持補修などに使われるお金	
8億1,878万4千円 11.9%	総務費
戸籍、交通安全、選挙、統計、徴税、職員給与などに使われるお金	
7億5,746万7千円 11.0%	教育費
小中学校の費用のほか、文化・体育関係の施設管理などに使われるお金	
6億1,785万5千円 9.0%	衛生費
検診、予防接種などの保健費用のほか、ごみ・し尿処理などに使われるお金	
7億9,053万6千円 11.5%	その他
農林水産業費、消防費、議会費、商工労働費など	

収支:1億3,965万円の黒字
黒字額は令和元年度へ繰り越し、うち1,538万3千円は財政調整基金へ積み立てます。

1カ月あたりの町の家計簿

～1年間の収入を500万円として、平成30年度の一般会計決算を家計簿にした場合～



収入		支出	
現金収入合計	368,300円	生活費合計	271,400円
町税	給料(基本給) 151,300円	食費	40,400円 人件費
地方交付税、地方譲与税など	給料(諸手当) 97,500円	医療費	104,400円 扶助費
諸収入、使用料・手数料など	パート収入 19,300円	光熱水費などの雑費	89,200円 物件費、補助費等
国・県支出金	祖父母からの仕送り 99,200円	車などの修理代	2,800円 維持補修費
特別会計からの繰入金	子どもからの生活費 300円	教育費	34,600円 (維持補修費、投資的経費を除く)
財産収入・寄付金	貯金利子・寄付金など 700円	子どもへの仕送り	47,200円 繰入金
町債	ローン(借入金) 34,300円	ローンの返済	29,200円 公債費
基金からの繰入金	貯金の取崩し 8,500円	家や庭の建築・改修	57,700円 投資的経費
前年度からの繰越金	繰越金 5,600円	貸付など	2,100円 貸付金
		貯金	800円 積立金
収入合計	416,700円	支出合計	408,400円
		財布残金(収入-支出)	8,300円

貯金残高(年単位)1,802,800円

ローン残高(年単位)3,183,500円

※ 100円未満の端数は調整しています。

特別会計

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引
学校給食事業	1億1,821万6千円	1億1,703万6千円	118万 円
公共下水道事業	4億2,088万3千円	4億2,058万3千円	30万 円
国民健康保険事業	18億6,817万8千円	18億2,511万1千円	4,306万7千円
農業集落排水事業	1億5,310万5千円	1億5,300万5千円	10万 円
住宅新築資金等貸付事業	438万2千円	438万2千円	0円
介護保険事業	13億8,463万2千円	13億4,045万7千円	4,417万5千円
後期高齢者医療事業	1億8,991万5千円	1億8,606万1千円	385万4千円

水道事業会計

◆収益的収支

※水道会計の営業活動による収入
(水道料金・加入金など)と支出です。

収入 4億3,001万9千円

支出 3億9,961万2千円

差引 3,040万7千円

◆資本的収支

※施設の拡張・整備などに使うお金と、
その財源や借入金の返済金です。

収入 8,214万5千円

支出 2億6,908万4千円

差引 △1億8,693万9千円

◆財産および負債

資産	固定資産		負債	企業債	
	37億	850万9千円		その他	10億
資産	流動資産		資本	自己資本	
	3億8,157万6千円	3億		5,995万2千円	その他

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億8,693万9千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,000万5千円、過年度分損益勘定留保資金1億7,693万4千円で補てんしました。

町債（借入金）の状況

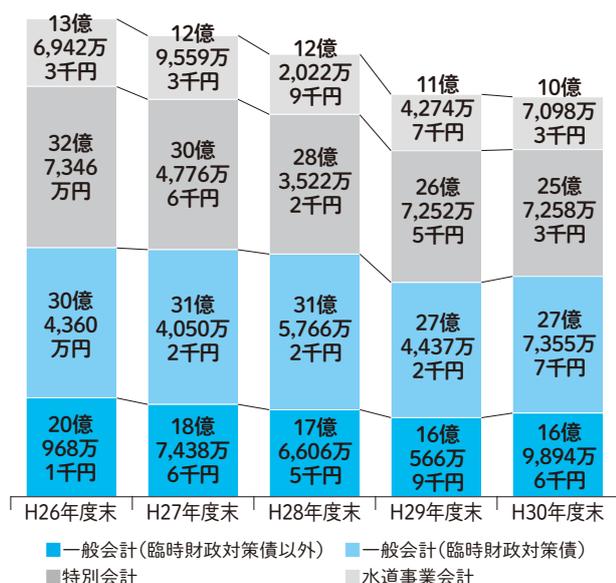
◆町債(借入金)残高:81億1,606万9千円

●対前年比:△4,924万4千円、△0.6%

♫1人あたり:37万8千円(うち一般会計:20万8千円)

♣1世帯あたり:100万7千円(うち一般会計:55万5千円)

◆町債の元金残高の推移



臨時財政対策債: 地方交付税が財源不足により満額交付されないため、国の財源不足を補うために自治体で借り入れる借入金

町有財産の状況

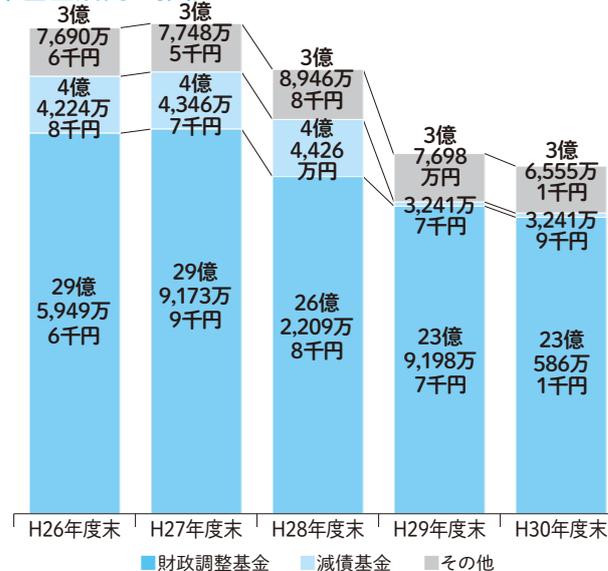
◆基金(積立金)残高:27億383万1千円

●対前年比:△9,755万3千円、△3.5%

♫1人あたり:12万6千円

♣1世帯あたり:33万5千円

◆基金残高の推移



財政調整基金: 財源の調整のための積立金

減債基金: 町債(借入金)返済のための積立金

その他: 湯水対策施設維持管理基金、教育文化振興基金など、特定の用途のある基金(特別会計含む)

※人口:21,471人 世帯数:8,063世帯(平成31年3月31日現在)

健全化判断比率・ 資金不足比率の公表

平成30年度決算を基に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」の規定による健全化判断比率と資金不足比率を算定しました。町は、いずれの指標も早期健全化が求められる基準を下回っています。

◆健全化判断比率

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
町の指標	赤字額なし		9.6%	—
早期健全化基準※	15.00%	20.00%	25.0%	350.0%
財政再生基準※	20.00%	30.00%	35.0%	—

■用語解説

実質赤字比率：一般会計と一部の特別会計を合わせた赤字の割合
連結実質赤字比率：すべての会計を合わせた赤字の割合
実質公債費比率：公債費（借入金の返済額）とこれに準ずる経費の割合
将来負担比率：企業会計、出資法人も含めた将来の支出予定額の割合
資金不足比率：事業規模から見た各公営企業の資金不足の割合

◆資金不足比率

区分	水道事業会計	公共下水道事業特別会計	農業集落排水事業特別会計
町の指標	資金不足額なし		
経営健全化基準※	20.0%	20.0%	20.0%

※基準を超えた場合は、財政健全化や財政再生の手続きに入らなければなりません。

平成30年度に 実施した主な事業

★は、吉岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

支え合う健康と福祉のまちづくり

よしか健康No.1プロジェクト	280万5千円	障害児支援事業の実施	7,516万7千円
妊婦健診の実施	1,783万5千円	医療費の無料化(子ども・障害者など)	2億 768万4千円
★子どもの発達支援	145万5千円	児童手当の支給	4億 25万 円
★不妊・不育治療費の助成	400万2千円	保育所や認定こども園などへの給付や助成	8億9,242万1千円
がん検診などの実施	3,763万8千円	予防接種の実施	6,656万5千円
障害者自立支援事業の実施	2億7,387万 円		

心豊かな教育と文化のまちづくり

駒寄小学校体育館の改築(設計、解体工事、用地買収など)	8,215万2千円	幼稚園就園奨励費の支給	59万6千円
吉岡中学校校舎の増築(移設事業、増築設計)	4,822万2千円	小学校への見守り指導員の配置	224万5千円
吉岡中学校ブロック塀改修工事	871万6千円	文化センターの自主事業(寄席など)	189万 円
学校給食食材費の助成	500万 円	スクールバス購入事業	646万5千円
★学校給食保護者負担金の助成	1,457万9千円	★文化財を資源とした交流エリア形成プロジェクト	662万 円
★友好都市北海道大樹町との子ども交流事業	344万5千円	八幡山グラウンド仮設広場整備工事	1,071万4千円

活力ある産業と雇用のまちづくり

(仮称)林道栗籠・井堤線の新設(用地測量)	167万4千円	★新技術・新製品の開発助成	31万6千円
★地域特産品生産体制構築事業	976万3千円	住宅リフォーム資金の助成	194万 円
よしか再発見ウォークの開催	2万9千円	新規青年就農者への助成	75万 円
吉岡町の観光PR	140万 円	老朽化した農業用水路の更新	854万3千円

魅力的な自然と環境のまちづくり

住宅用太陽光発電システムの設置助成	524万9千円	一般ごみの収集	4,155万8千円
資源ごみ回収の助成	382万7千円	公共下水道・農業集落排水区域外の浄化槽設置助成	318万8千円

住みよい安全で便利なまちづくり

★空家等対策事業	350万1千円	橋の長寿命化	4,967万2千円
★相乗り推奨タクシーの運賃助成	25万5千円	カーブミラー・ガードレールなどの整備	545万9千円
★高校生などへの通学支援	94万2千円	道路の新設や拡幅などの改良費	1,763万8千円
★自主防災組織の支援	6万8千円	道路の維持補修費	5,077万2千円
南下城山防災公園整備事業	2億7,381万5千円	★放課後児童の見守りパトロール	225万 円
駒寄スマートICの大型車対応	2億 595万8千円	★防犯カメラの設置	230万3千円

町民と行政が協働するまちづくり

第6次総合計画の策定(アンケート)	240万4千円	図柄入りナンバーの導入推進	9万6千円
男女共同参画社会の推進	298万2千円	広報配布などの自治会委託	3,846万 円
ふるさと納税の推進	377万5千円	自治会活動の助成	868万4千円